

# 房総里山芸術祭に向けて

## いちばらアート×ミックス2020



アドバイザーとして役所の広報戦略アドバイザー1名、地域おこし協力隊2名、湖畔美術館施設責任者1名が参加しました。委員の中には南市原山連合の松本靖彦氏、小湊鐵道の石川晋平社長も含まれ、アドバイザーとして加茂や

先開催だけが決定していた「いちばらアート×ミックス2020」の概要が決定しました。第1回の時のタイトルが「中房総国際芸術祭」となりました。期間は1回目とほぼ同じ2020年3月20日から5月17日までの59日間。但し、3月23日から4月24日までの平日は公開する会場・作品を限定すること。会場は旧白鳥小を除いてこれまで使われてきた会場を使うものの、近隣自治体との連携や、市内北部への展開

南総で大活躍の地域おこし協力隊の高橋洋介さん、梅田千晶さんが参加しています。民間の事業者や会場となる加茂や南総で活躍する人間たちの声を反映したものになっていると思います。過去2回の反省点に立ち次を成功に導くためには、役所と民間が一体となって考え事を進める事が大事であると考えます。

そしてこの基本計画に基づいて、具体的な検討事項に関しては企画・運営会議が行われますが、その構成は総合ディレクター・広報アドバイザー・基本計画策定委員会メンバー・事務局となっております。ここでも民間の意見を聞く場が設けられています。これまで2回のアートミックスでは多くの地元の間が様々な形で協力し、参加してきました。大変なこともあったかもしれませんが、参加していたことで大いに楽しむことも出来ました。この楽しさをもっと多くの市内の人たちにも味わってほしい、そして面白さも体感してほしい。地元にいる一人ひとりに活用

今年も読者の皆様は、宝船のプレゼントです。「大当たり賞」3名様、「お年玉賞」7名様、「超目玉賞」6名様。計16名様に当たります。皆さん奮って応募ください。住所・氏名・電話番号と里山通信への「ご感想」を添えて「宝船希望」と明記してハガキで応募ください。〒2901008 1 市原市五井中央西1-22-25 市原商工会議所 「加茂里山通信プレゼント」係まで 締め切りは2月15日 当日消印有効 当選の方には直接ご連絡いたします。商品の引き渡しは 2月24日（日）午前11時 月崎の商工会議所加茂支部前で行います。取りに来られない方は無効となりますのでご了承ください。

（征矢里山通信員）

「初めてのバザー、楽しかったです。ドーナツがとておいしかったです。」（二年用唯一「加茂学園」のバザーは、いろいろなお店があつてとても楽しかったです。ビンゴ大会で当たり、お菓子がもらえてうれしかったです。また、地域の多の方に御褒めいただき、売りに上

「初めは、焼きたてのパン、ポップコーンなどをおいしく楽しめながら、友達との会話ゲーム、駄品コーナーでのお買い物をそれぞれ楽しめました。」

「2位になれてうれしかったです。来年は、記録をもっとはやくしたいです。」（一）年 石橋 泰風「 今年は、勝ちたいと思っ 一生懸命に走ったので、優勝できました。来年も破られたい記録を作りたいです。」（七年 山本陽詩）

宝船プレゼントの協賛店・協賛企業は次の通りです。 角屋商店 杉田建材 太陽工業 高山商店 デイリーヤマザキ市原高滝店 旅館 加茂城

（征矢里山通信員）

「加茂学園のバザーは、いろいろなお店があつてとても楽しかったです。ビンゴ大会で当たり、お菓子がもらえてうれしかったです。また、地域の多の方に御褒めいただき、売りに上

「初めは、焼きたてのパン、ポップコーンなどをおいしく楽しめながら、友達との会話ゲーム、駄品コーナーでのお買い物をそれぞれ楽しめました。」

「2位になれてうれしかったです。来年は、記録をもっとはやくしたいです。」（一）年 石橋 泰風「 今年は、勝ちたいと思っ 一生懸命に走ったので、優勝できました。来年も破られたい記録を作りたいです。」（七年 山本陽詩）

（征矢里山通信員）

# 加茂学園は今

## PTAバザー

1月17日（土）に、PTAバザーが開催されました。子どもたちは、この日を大いに楽しみにしていました。

当日は、焼きたてのパン、ポップコーンなどをおいしく楽しめながら、友達との会話ゲーム、駄品コーナーでのお買い物をそれぞれ楽しめました。



「初めてのバザー、楽しかったです。ドーナツがとておいしかったです。」（二年用唯一「加茂学園」のバザーは、いろいろなお店があつてとても楽しかったです。ビンゴ大会で当たり、お菓子がもらえてうれしかったです。また、地域の多の方に御褒めいただき、売りに上



「初めは、焼きたてのパン、ポップコーンなどをおいしく楽しめながら、友達との会話ゲーム、駄品コーナーでのお買い物をそれぞれ楽しめました。」

## 校内マラソン大会

12月5日（水）に、校内マラソン大会が開催されました。今年度からは道路を利用する従来のコースではなく、子どもたちの安全を第一に考え、学校の敷地内を利用するコースになり、業間マラソンで、10月から練習に取り組みました。



「2位になれてうれしかったです。来年は、記録をもっとはやくしたいです。」（一）年 石橋 泰風「 今年は、勝ちたいと思っ 一生懸命に走ったので、優勝できました。来年も破られたい記録を作りたいです。」（七年 山本陽詩）

校内コースにすることで、特別な日だけでなく体育の時間の持久走に利用することもでき、加茂子たちの基礎体力向上に努めることができました。また、スタートゴールをつなぐコースをすべて見たこともできました。途中走るのがつらくなった子どもにもすぐに仲間たちが励ましの手を差し伸べ、声を掛け合っていました。今後も体力向上だけでなく、心の成長にもつながる事を大切にしていきたいと思えます。多くの方のご理解・協力をお願いいたします。

### 宝船プレゼント

今年も読者の皆様は、宝船のプレゼントです。「大当たり賞」3名様、「お年玉賞」7名様、「超目玉賞」6名様。計16名様に当たります。皆さん奮って応募ください。住所・氏名・電話番号と里山通信への「ご感想」を添えて「宝船希望」と明記してハガキで応募ください。〒2901008 1 市原市五井中央西1-22-25 市原商工会議所 「加茂里山通信プレゼント」係まで 締め切りは2月15日 当日消印有効 当選の方には直接ご連絡いたします。商品の引き渡しは 2月24日（日）午前11時 月崎の商工会議所加茂支部前で行います。取りに来られない方は無効となりますのでご了承ください。

宝船プレゼントの協賛店・協賛企業は次の通りです。  
角屋商店 杉田建材 太陽工業 高山商店 デイリーヤマザキ市原高滝店 旅館 加茂城

情報提供、取材依頼はお近くの通信員へ。メールでも受け付けます。記事に関するご意見、お問い合わせは左記へ。  
市原商工会議所  
Eメール: sisikura@coi.or.jp

### 編集後記

春から正月にかけては、世界ラング位のイルランドチームの公認キャンプ地がこの市原市です。そしてほぼ日本代表といつていい、世界最高峰リーグに日本から唯一参戦しているプロチーム「サンウルブズ」が市原スポーツパークを拠点に活動しています。すでに1月14日から活動が始まっています。ラグビーファンの一人として本当に楽しみです。

寒さはこれから本番です。厳しい寒さの次に春が待っています。四季といつてはよくできているなど、いつも感じています。冬の寒さがあれば、その春です。芽吹く春の芽は静かに準備を進めていることでしょう。やがて来る春の爆発的な生命力の開花を待ちたいながら、今は「百夢」を待っています。

（征矢里山通信員）

### 皆様と共に歩む観光

ワカサギ釣れてます！  
高滝湖観光企業組合  
TEL 0436-98-1277

房総・養老深谷の地酒お土産は 養老深谷駅前 角屋商店 養老深谷観光協会窓口  
市原市朝生原181 TEL0436-96-1108 FAX0436-96-0052

愛車のある幸せを暮らし応援します！  
安全・安心  
有限会社 全日本ロータスクラブ加盟店  
小茶自動車  
市原市石神227 TEL0436-96-0482 FAX0436-96-1293

（征矢里山通信員）

# 加茂里山通信

平成31年 新年号

発行 市原商工会議所 加茂里山通信編集部 編集長 征矢貴造

南総で大活躍の地域おこし協力隊の高橋洋介さん、梅田千晶さんが参加しています。民間の事業者や会場となる加茂や南総で活躍する人間たちの声を反映したものになっていると思います。過去2回の反省点に立ち次を成功に導くためには、役所と民間が一体となって考え事を進める事が大事であると考えます。

今年で記念すべき45回目となる市原高滝湖マラソンが1月12日（土）に開催されました。開会式途中から雨が降り出し、冷たい小雨の中で大会となりましたが、出場選手たちは10時の一般男女を皮切りに次々と元気なスタートしていきまし

明賀加茂地区町会長を兼ねはじめとする、実行委員会に主催していただいた加茂地区成人式が、晴天の1月13日（日）に開催されました。今年に加茂地区の新成人は小中一貫教育校加茂学園の第1回の卒業生に当たり、対象者は34名、出席者は32名でした。小規模の開催ではありますが、林教育長、恩師の皆さん、多くの来賓と新成人の家族の皆さんも参加され、温かみ感じられる式典となりました。その中でも二十歳の決意として、新成人の皆さん

「加茂学園の澤野百香さんと鈴木美土里さん」

「加茂ふれあいクラブの皆さん」

「祝 加茂地区成人式」

（征矢里山通信員）

### 市原商工会議所ニュース

#### 年頭のついで挨拶

明けましておめでとうございます。旧年中は、格別のご厚情賜り厚くお礼申し上げます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

加茂地区の方々のみならず多くの方々から大変支持されている「加茂里山通信」を継続して発行されていることに感謝申し上げます。これからも地域の情報をタイムリーに発信して頂きたいと思っております。

市原商工会議所では、「双葉への挑戦」を宣言書に作成しました。3カ年の中期計画が結ぶの年を迎えます。「伴走型の経営支援による経営基盤強化」「商工会議所を中心とした連携支援体制の構築」「事業承継並びに創業支援」「いちはら国府ブランドによる地域ブランドの推進」

「JR駅周辺活性化」を目標に掲げて行っており、なかでも「JR駅周辺の活性化の取組み」は、駅を中心としたコンパクトシティー化を目指すことで各機能の集約化・効率化を図り、活力ある市原市に創れるよう推進してまいります。また、創業して間もない方や若手経営者への支援ネットワークが重要であると考え、その構築に取り組みたいと考えています。最近では市原商工会議所が取り組んでいる様々な事業が関係機関から評価を頂けるようになってきており、昨年は「本商工会議所に評価され、表彰を受けることが出来ました。これもひとえに貴事業所の皆さまの協力によるものであり、感謝の念に堪えません。結びに、今年には「平成」が終わり新しい時代が幕を開けます。市原商工会議所は、全貴事業所の皆様とともに新たな時代を切り拓くべく、地域総合経済団体として全力で取り組んでまいりますので、本年も皆様の「一層の支援」協力を心よりお願ひ申し上げます。年頭のついで挨拶させていただきます。

(市原商工会議所 会頭 榎原義久)



### 加茂の冬の情景

2018年の小湊鉄道沿線のイルミネーションは、紅葉等を取り込んだ風景が心配された。それでも夕日に映えるイルミネーションも長く、去年とは角度の違った見方が出来ることを期待した。飯給の駅では薄明りの中に紅葉とイルミネーションのコラボが見られた。今回はもっと早い時間から移り替わりを見てみたい気がした。月崎駅は、クオードの森との連携により、多くの人々が集まっていた。クオードの森へはシャトルバスが走っていた。今回も焼き芋に先予約をした後に園内を歩いた。焼き芋を食へつつ移動。大久保駅は一番落ち着く雰囲気があり、和洋のコラボの竹の中で年を越すことができました。

(矢代里山通信員)

## イルミネーション2018 in 加茂



## 加茂地区の各駅、そしてクオードの森は、冬にこんなにも光り輝いています



### 人と環境が一体となって大切な未来へ

自然環境と人間との調和を目指して

## 杉田建材株式会社

本社 市原市万田野 26 TEL 0436(96)1311  
 市原支店 市原市惣社1-1-22 TEL 0436(24)0511  
 南総支店 市原市牛久450-1 TEL 0436(50)0111

URL <http://www.sugita-group.com/>

受験に強く、毎日でも通える個別指導専門塾

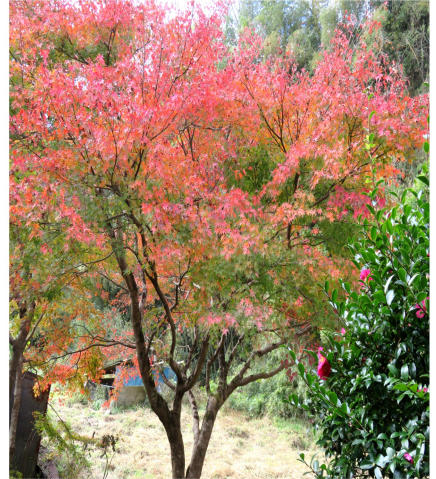
### 個別指導 AXIS 五井駅前校

高校生・中学生・小学生 全科目対応・自習室完備

特別ご招待授業 2日 無料

4月1日(土)まで  
 家庭学習セット 進呈  
 全額OFF 2/28 まで  
 回数カード 2,000円

0436-63-5238



## 時代は変わる

### 加速度的な変化

新しい年が明けましたが、平成という一つの時代が終わろうとしています。この30年の間に携帯電話とインターネットの加速度的な普及により世界は大きく変わりました。一人の人間が圧倒的権威を手に入れることができるようになり、様々な通信手段を手に入れました。世界的な情報の共有化が可能となり、一方、匿名の誹謗中傷などの負の側面もクローズアップされました。携帯電話からスマートフォンへ、パソコンからタブレットへ。ひとりの小さなスマホの中に本があり、ゲームがあり、翻訳機があり、地図があり、ナビがあり、磁石と計算機も天気状況もあり、財布代わりに電子決済もできる。家に居ながらにして銀行振り込みもでき、あらゆる買い物ができる。音楽を聴くことも映画も見ることもできる。絵やイラストの作成や企画書の作成も、確定申告の作成も、電子申告も一台のパソコンで出来る。そんな事を平成の初めにこのくらいの方が予測できたでしょうか。

### 変わったこと変わらぬこと

話を身近なところに目を向け、この加茂地区で国際的な祭開かれたり、田淵の地層が世界の注目を集めるようになっていこうとほとんどの人が予想できなかったことだと思います。ただ、加茂地区がどんと子ども高層化し過疎が進むということ、また学校が廃校されるであろうことや、自動車専用道路が横切り近く、インターが出来ることなどは統計や計画からある程度わかっていたことかもしれません。それでも小湊鐵道にトロッコ列車が走るというのはやはり地方の人間の想像を超えていたと思います。

野や山や川や田んぼは見た目はあまり変わりません。あまりというのは里山に入ると手に入ることにならなりました。荒れて寂けたり猪の絶好の住処になってしまったからです。これに鹿やキョンや穴熊やハクビシンなどを加えての害獣との里山の攻防は日常のものとりました。

消防団以外の活動団体が次第に増え、それが里山連合して様々な活動に携わっているというのも平成の初めには予測できなかったことかもしれません。そこでの人と人の付き合いは変わっていないと思います。大きく変わったこと、そして変わらぬこと、継続しているもの、加茂地区のこれからは楽しみです。

(征矢里山通信員)



## 里山のお正月

《せり、なすな、ごきよう、はこら、ほとけのさすな、すずしろ春の七草》

人日の節句(1月7日)の朝に、7種の野菜が入った「七草粥」を食べると邪気を払い、万病を除くと古くから言い伝えられてきた風習があり、この七草粥に用いる7種の野菜を「春の七草」といいます。と物の本にはありますが、加茂地区では少し違います。

三が日の朝は年神様、神様、仏様、稲穂様、水神様、床の間にお茶と雑煮、里山のみを上げます。いまだ雑煮は、角もち、かつおだし、しょうゆ味、青のりです。そして7日の朝も雑煮です。そして昼か夜にセリの混ぜご飯を食べます。セリは近くの田んぼから採ってきますが、最近では近くのお店にも産直品が売っています。1日では鏡開きで「おしろい」を食べます。15日の朝には「小豆粥」の家もあかと思いますが、やっぱりお雑煮です。それも14日に新たに餅をつきます。

加茂地区も所により、独自の習慣があると思います。変わったお雑煮・習慣のおおがあれはお知らせください。仕事の都合もあり、家族みんなが顔をそろえるのが難しい時代なのかもしれません。お正月の食文化はいつまで守られていくのでしょうか。

加茂地区の商店では地元産の漬物(加茂菜漬・大根漬)やキャラプキが並ぶ時があります。運が良ければ出会えます。これが里山の味です。寒さも厳しくなり、水柱も見かけます。そろそろ切り干し大根を仕込む作業が始まっています。聖護院大根の切り干しは甘みがあつておいしかったです。

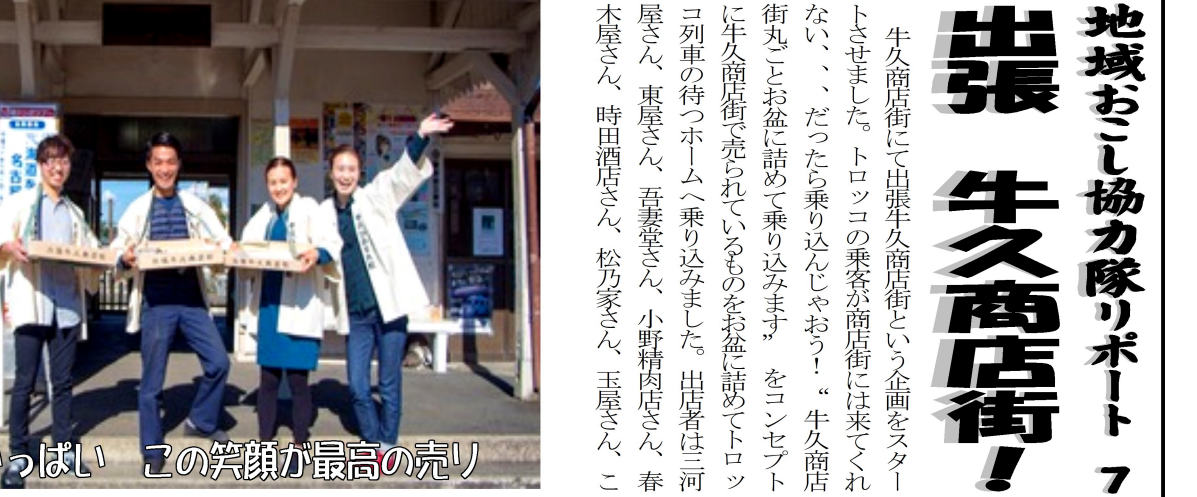
(大曾根R里山通信員)



### 地域おこし協力隊リポート 7

## 出張 牛久商店街!

牛久商店街にて出張牛久商店街という企画をスタートさせました。トロッコの乗客が商店街には来れない、だから乗り込んでお出かけ!「牛久商店街」ことお盆に話して乗り込みます。コンセプトに牛久商店街を売られているものをお盆に話してトロッコ列車の待合ホームへ乗り込みました。出店者は、河屋さん、東屋さん、吾妻堂さん、小野精肉店さん、春木屋さん、時田酒店さん、松乃家さん、玉屋さん、こ



びを着ているせいか写真撮られることも多くあります。11月からトロッコ列車が終了する12月まで続けました。また、12月2日は牛久シネマパライズという市原高校体育館を使った映画鑑賞会の会場にも牛久商店街総出で出張しました。映画祭に合わせて吾妻堂さんと東屋さんがコラボレーションした「コロッケパン」の松乃家さんと玉屋さんがコラボレーションした牛久いなりなどの新商品も販売されました。牛久商店街の玄関口であり、トロッコ列車の始発駅でもあり、北部と南部の中間地点でもあります。

観光交通の中心である牛久が元気になれば、市原市南部、加茂地区も元気になります。みんなで牛久商店街を盛り上げていきましょう。応援しましょう。地元を元気にしましょう!

(高橋里山通信員)

